



Vol.17 夏号

発行
富山市民国際交流協会
広報委員会

〒930 富山市丸の内1丁目4番50号
富山市国際交流センター(市図書館1階)内
TEL (0764) 42-1109 FAX (0764) 42-3807
発行責任者 広報委員会委員長 岡田昌代



Festa do Divino Espirito Santo do Mogi das Cruzos

「フェスタ・ド・ディヴィノ・エスプリート・サント・ド・モジ・ダス・クルーズス」

フェスタ・ド・ディヴィノは、モジ市の代表的な宗教のお祭りで復活祭から40日目に始まりキリスト昇天祭に終わる。今年は5月8日から18日まで行われ賑やかなときは15,000人の見物客が集まった。牛車に引かれて入って来るヤシの葉の荷車の光景が珍しい。行列の信者たちは赤いスカーフを首に巻いてまさにフォークロールの世界である。

"Festival of Holy Spirit of Mogi das Cruzes" held in Mogi Das Cruzes city.

木基達斯庫尔賽斯市的節日風景（木基的崇高的精靈節）

写真説明は、Japanese, Chinese, English, Portuguese でしるしてあります。

会員募集

広げよう友情の輪

平成9年度 富山市民国際交流協会総会

市民一人ひとりが 主人公の国際交流

と き 平成9年5月15日

ところ 富山県民会館3階
国際会議場

設立5周年記念事業「国際交流フェスティバル'97」10月19日(日)開催



- 平成9年度富山市民国際交流協会総会は、会員100余名が出席し、開催されました。
- 会長あいさつ、来賓祝辞の後総会次第により議事が進められ、平成8年度事業報告、決算報告、平成9年度事業計画、収支予算が承認されました。
- 講演会の後、懇親会で会員相互の親睦を深めました。

あいさつ

富山市民国際交流協会会長 久保田照雄

本年度は満5年の節目の年を迎えることとなります。

この間、ボランティアによる、市民レベルの草の根交流をめざし、熱心に活動されている協会役員の皆様はじめ、専門委員会、会員の方々のご努力により、協会設立の成果も漸く見える様になって参りました。

会員数は現在、個人会員463名、法人会員78団体と増加傾向にあり、富山市における国際交流の担い手として、着実にその基盤を固めてきております。

事業内容といたしましては、「東アジア国際交流フェスティバル」の開催をはじめ、昨年初めて海外研修として友好都市以外のタイ・シンガポールへの友好訪問団の派遣、各種の講演、研修会、語学講座の開講、機関誌「TCA-NEWS」の発行等々年々充実してまいりました。

本協会といたしましては、今後とも「市民一人ひとりが主人公の国際交流」を基本に、教育、文化、スポーツ、産業経済等の広範な分野で国際交流を進めていきたいと思っております。

祝辞

富山市長 正橋 正一

設立以来、5年間に及ぶ様々な活動と実績につきましては、会員の皆様のご熱意とご努力による賜物と深く敬意を表する次第であります。

「富山市民国際交流協会」では「姉妹友好都市などへの訪問団の派遣」、「外国人との交流イベントの開催」、「日本伝統文化の紹介」、「日本語や外国語講座の開催」、「ボランティア活動家や通訳の養成」など実に多彩な事業について、会員一人ひとりが国際交流・協力の担い手となり積極的に取り組んでおられ、市民レベルの草の根活動が、今後ますます盛んになっていくものと期待しているところであります。

特に昨年は、他の民間団体と協力して開催された「東アジア国際交流フェスティバル'96」において、「21世紀に引き継ぐ日中交流のありかた」についてのご講演は、内外から高い評価を受けられました。

本年は、広く世界に目を向け、諸外国の民族芸能公演や伝統文化の紹介を基調とした「国際交流フェスティバル'97」を開催されるとお聞きしており、市民と諸外国の人々とのさらなる相互理解と相互交流に努めていただきたいと考えております。

祝辞

富山市議会議長 五本 幸正

日頃から国際交流活動を通じて教育、文化、スポーツ、産業経済など広範な分野にわたり国際交流の推進に、ご尽力されていることに対し心から感謝と敬意を表するところであります。

本市においては、従来から、モジ市、ダーラム市、秦皇島市の姉妹・友好都市との間において、人的派遣などの相互交流など国際交流事業が活発に推進され、近年の急速な国際化の進展は、国あるいは都市間の交流活動はもちろんではありますが、市民一人ひとりが直接触れ合い友情を育んでいく市民レベルの交流が最も大切なものとなってきております。

市議会におきましても、5月8日から13日まで秦皇島市等を訪問し、市民や関係団体と友好親善の一端を担ってまいりました。

富山市民国際交流協会におかれましては、設立以来4年余りが経過したわけでありますがこの間、協会を支えてこられました会員の方々のご努力によって組織基盤が一段と強化され、市民レベルでの草の根交流を積極的に推進しておられますことは、皆様方の並々ならぬご努力の賜ものと、深く感謝申し上げます。

講演会 「内なる国際化とボランティア活動」

講師 (財)神奈川県国際交流協会

企画情報課長 荻村 哲朗 氏



横浜には、わが国最初のものが多くあります。「アイスクリームの発祥の地」など。

とくに国際化については、わが国の最先端を走り続けてきました。

現在も多くの外国人が、横浜に住んでいます。この人々との交流が、私共の大きな仕事になっています。日本語を教えるとか、生活のお手伝いをするといったことで、ボランティア活動がすすめられてきました。

しかし、この方法では上から下への関係で行動が行われていることに、皆さんは、気がつきはじ

めました。そこで、できるだけ同じ立場で協力しあうスタンスにしてきました。同じ立場で行動することで、多くの外国人の苦しみや悩みを肌で知ることができるようになりました。

国際化のボランティア活動は、相手と同じ立場で、時間をかけて、こつこつとやることが大切です。

例えば、環境問題でも、小さなことを個人個人が、ボソボソ話している内に、“ワ”が広がっていくと思っています。

プロフィール

- ・財団法人神奈川県国際交流企画情報課長
- ・19歳より1年フランスで暮らす。
- ・1987年より同協会勤務。「情報と市民参加」「国際的なNGO活動」「まちづくり」などに関心をもつ。地球的環境規模で進展する「地域社会の国際化」を、移動する人々 (People on the move) を中心に据えて考えてきた。仕事から国際的なネットワークは不可欠。新しい出会いを楽しんでいる。

◆平成8年度決算報告

〈収 入〉

(単位: 円)

科 目	当初予算額	収入済額	増 △ 減	備 考
1 会 費 収 入	2,300,000	2,446,588	146,588	
1 個人会費	1,320,000	1,365,588	45,588	456口、会員数 438名
2 団体・法人会費	980,000	1,081,000	101,000	109口 団体数 71団体
2 事業費収入	790,000	764,400	△25,600	
1 総会参加費	200,000	150,000	△50,000	75名
2 国内研修参加費	200,000	132,000	△68,000	22名
3 '97新春交流のつどい参加費	150,000	203,000	53,000	58名(外国人), 58名(日本人)
4 中国語受講料	80,000	65,000	△15,000	31名
5 日本語受講料	70,000	94,000	24,000	20名
6 ハングル受講料	30,000	21,000	△ 9,000	9名
7 翻訳手数料	60,000	99,400	39,400	31件
3 補助金収入	3,300,000	3,300,000	0	
1 富山市補助金	3,300,000	3,300,000	0	
4 受託料収入	4,722,000	4,500,058	△ 221,942	
1 富山市受託料	4,722,000	4,500,058	△ 221,942	外国語による相談員・夜間警備受託料
5 寄付金	20,000	20,000	0	
1 寄付金	20,000	20,000	0	
6 雑 収 入	198,000	237,714	39,714	
1 雑 収 入	198,000	237,714	39,714	
合 計	11,330,000	11,268,760	△61,240	

〈支 出〉

(単位: 円)

科 目	当初予算額	支出済額	増 △ 減	備 考
1 管 理 費	6,322,000	6,223,643	△ 98,357	
1 会 議 費	500,000	567,585	67,585	総会・パーティー・理事会費用
2 人 件 費	4,722,000	4,323,962	△ 398,038	職員2名・警備員1名分
3 需 用 費	1,100,000	1,332,096	232,096	印刷製本費・郵便料・消耗品費・備品費等
2 事 業 費	5,005,000	5,041,286	36,286	
1 総務企画事業	1,625,000	1,558,843	△66,157	国際交流フェスティバル研修・国際フェア
2 姉妹友好都市交流事業	750,000	654,514	△95,486	国外研修・奨学金・訪問団との交流費
3 地域交流事業	490,000	534,318	44,318	日本伝統文化の紹介・新春のつどい写真展
4 ボランティア事業	150,000	97,193	△52,807	養成講座・研修会・ホームステイ受入
5 広報事業	900,000	1,107,750	207,750	TCA NEWS印刷費・送料等
6 国際教養事業	250,000	252,168	2,168	語学教養講座・研修会・懇談会・講演会等
7 語学講座事業	840,000	836,500	△ 3,500	日本・中国・ハンク'ル語学講座費
3 雑 支 出	2,000	0	△ 2,000	
1 雑 支 出	2,000	0	△ 2,000	
4 予 備 費	1,000	0	△ 1,000	
1 予 備 費	1,000	0	△ 1,000	
合 計	11,330,000	11,264,929	△ 65,071	

収入済額 11,268,760 円 - 支出済額 11,264,929 円 = 残額 3,831 円 (翌年度へ繰越)

監 査 報 告 書

平成8年度、富山市民国際交流協会の決算について、監査したところ正確に処理されており、決算諸表・会計帳簿も適正であると認めました。

平成9年4月16日

監 事 小 川 弘 印

監 事 吉 田 幸 治 印

富山市民国際交流協会総会

◆平成9年度事業計画

総務企画委員会

- 富山市民国際交流協会設立5周年記念事業
 - ・5周年記念式典
 - ・国際交流フェスティバル'97
とき 10月19日(日) ところ とやま自遊館
- 国内研修(11月頃大阪方面予定)
- 国際交流関係研修会の参加
- 国際交流カレッジの開設
- '98新春国際交流のつどい(1月予定)
- とやま国際フェアへの出展

姉妹友好都市委員会

- 姉妹友好都市等国外研修助成
訪問国 韓国9月6日～10日
- 姉妹友好都市からの訪問団との交流会助成
- 友好親善奨学金の支給

地域交流委員会

- 日本伝統文化の紹介(年10回開催)
- 「5年のあゆみ」の写真展・中国剪纸展

ボランティア委員会

- ボランティア養成(講演・パネルディスカッション)
- ホームステイ・ホームビジットの受入れ

3 ボランティア支援事業の協力

使用済テレホンカード・古切手・書き損じはがきの収集(通年)

広報委員会

- 広報誌TCA-NEWSの発行
(4・7・10・1月一年4回)
- 協会設立5周年記念テレホンカードの作成

国際教養委員会

- 合同研修講座
- 各クラス教養講座(4講座9クラス・通年)
- JET青年との近郊探訪交流
- 日本語教員夏期集中講座の開設
- 国際教養サロンクラブの開設

語学講座事業

- 日本語・中国語・ハングル講座
- ボランティアによる日本語支援事業

その他

- 富山市に在住の外国人お嫁さん教室
- 外国人との相談業務
- 翻訳・通訳
- 事務局職員の講師派遣

◆平成9年度収支予算

〈収 入〉

(単位:千円)

科 目	平成9年度	平成8年度	増 減	説 明
1 会費収入	2,448	2,300	148	
1 個人会費	1,368	1,320	48	3,000円×456口=1,368,000円
2 団体・法人会費	1,080	980	100	10,000円×108口=1,080,000円
2 事業費収入	759	790	△ 31	
1 総会懇親会費	160	200	△ 40	2,000円×80人=160,000円
2 国内研修参加費	200	200	0	10,000円×20人=200,000円
3 新春国際交流のつどい参加費	145	150	△ 5	2,000円×60人=120,000円 500円×50人=25,000円
4 日本語講座受講料	90	70	20	5,000円×18人=90,000円
5 中国語講座受講料	64	80	△ 16	2,000円×32人=64,000円
6 ハングル講座受講料	20	30	△ 10	2,000円×10人=20,000円
7 翻訳手数料	80	60	20	
3 補助金収入	3,600	3,300	300	
1 富山市補助金	3,600	3,300	300	
4 受託料収入	4,972	4,722	250	
1 富山市受託料	4,972	4,722	250	英語・中国語相談業務、夜間警備受託料
5 寄付金	20	20	0	
1 寄付金	20	20	0	
6 雑収入	230	198	32	
1 雑収入	230	198	32	自動販売機手数料、預金利子
7 繰越金	3	0	3	
1 繰越金	3	0	3	
合 計	12,032	11,330	702	

〈支 出〉

(単位:千円)

科 目	平成9年度	平成8年度	増 減	説 明
1 管理費	6,438	6,322	116	
1 会議費	602	500	102	総会費(会場借上料) 70,000円 (懇親会費) 3,500円×100人=350,000円 (講師謝礼) 50,000円 (講師旅費、宿泊代) 30,000円 小計 500,000円 理事会費(会議費) 1,500円×20人=30,000円 専門委員会費(会議費) 600円×12回×10人=72,000円 計 602,000円
2 人件費	4,736	4,722	14	外国人相談員(常勤職員分)(非常勤職員分) 夜間警備員の給料・賃金・手当・事業主負担分保険料等 4,736,000円
3 需用費	1,100	1,100	0	消耗品費(コピー用紙他) 180,000円 印刷製本費(総会資料、名簿、封筒他) 270,000円 食糧費(お茶、コーヒー他) 100,000円 通信運搬費(郵送料他) 220,000円 旅費(県内、県外出張) 80,000円 借上料(パソコンリース料他) 180,000円 食糧金(北陸都市国際交流連絡会他) 20,000円 (各種団体) 30,000円 諸費 20,000円 計 1,100,000円
2 事業費	5,551	5,005	546	
1 総務企画事業	2,365	1,625	740	(協会設立5周年記念事業) 国際交流フェスティバル'97開催負担金 1,180,000円 国内研修事業費(1泊2日) 大坂市 20,000円×20人=400,000円 国際交流関係研修会旅費(1泊2日1回) 30,000円×2回=60,000円 (静岡市、名古屋市) 30,000円×2回=60,000円 国際交流大学TCAカレッジの開催 (講師謝礼、旅費) 30,000円×3回=90,000円 新春国際交流のつどい 外国人50人 日本人50人 (チャーム、茶室品等) 3,500円×110人=385,000円 とやま国際フェア開催事業費 250,000円 計 2,365,000円
2 姉妹友好都市交流事業	750	750	0	姉妹友好都市等国外研修助成費 (通訳・交流会・報告者作成) 400,000円 姉妹友好都市からの訪問団との交流会 (チャーム、茶室品等) 250,000円 友好親善奨学金 100,000円 計 750,000円
3 地域交流事業	150	490	△340	日本伝統文化の紹介 (民謡舞踊、大正琴、茶道、華道、寄物着付け、 越中おわら、日本手芸、日本舞踊) (材料費、その他) 10,000円×6回=60,000円 (チャーム) 15,000円×4回=60,000円 5年の歩み写真展 20,000円 中国剪纸展 10,000円 計 150,000円
4 ボランティア事業	100	150	△ 50	国際交流ボランティア養成講座 (講師謝礼、旅費) 30,000円 (チラシ印刷、郵送料) 10,000円 (会場借上料) 5,000円

以上、平成9年度富山市民国際交流協会総会要旨。なお、総会の資料は協会事務局にあります。

国際交流市民講座

国際教養委員会

私達と世界経済

講師 小川 弘 氏



3月20日 富山市民プラザ3F AVスタジオ

私達の日常生活は世界とのつながりの中で行われています。

カロリー計算でみる食糧自給率は平成6年で46%であり、石油は98%以上も海外に依存しています。

また、年間1,600万人以上の人々が海外旅行に出かけており、40万人の日本人が海外に駐在しております。

ここで、第2次大戦後の世界の政治・経済の動きを歴史的にみながら、国連や国際通貨基金・世界銀行などが築きあげてきた世界の枠組みについて勉強し、日本がその中で、どのように役立てばよいかを考えながら、毎日の生活をしていきたいと思います。

とくに、今年は6月に国連の環境サミットが国連であり、12月には京都で温暖化サミットが開催されます。世界的な会議が即私達の生活に直接関係してくるのです。

戦争の起こらない世界、環境が悪化しない世界を目指して、富山市民国際交流協会の活動も皆様の協力で、一步一步前進させていきましょう。

プロフィール

小川 弘 富山市民国際交流協会監事
(財団法人北陸経済研究所専務理事)

株式会社北陸銀行ニューヨーク支店長、外国部長、常務取締役、専務取締役を歴任後、財団法人北陸経済研究所専務理事に就任。富山県総合開発審議会委員、富山県産業教育審議会議員、富山市監査委員、富山県生涯学習カレッジ客員教授など。

ボランティア養成講座 ボランティア委員会

茶道とボランティア精神

講師 金井 澄子 氏



6月7日 富山市民プラザ3F AVスタジオ

お茶は日本に到来してから、今日までもてはやされ単なる喫茶から日本独特の“茶の湯”という芸術文化にまで発展しました。その根源は何であろうか。

お茶と国際交流との関わりでは、「市民の船」で改井市長と秦皇島市を訪問した時にお茶を点てた思い出があります。また、「第4回世界女性会議（北京会議）」でお茶を点てた時は用意して行った400人分のお茶と干菓子が1時間半でおしまいになってしまいました。お茶は、その種類、型はいろいろでも、世界中で「一服する」憩姿である。「お茶をどうぞ」のこぼれにだれもがにこにこして心がなごみます。茶道は、動作、マナーを通してその心を学び、あいさつなどを通して相手への心づかいや感謝することを学ぶと思います。私は外国訪問の体験で日本人として一番恥ずかしく思ったことはマナーの悪さです。

国際交流は、国際的な感覚でマナーを大切に分相応にして見識ある賢く相手を気づかう気配りが大切であると思います。

茶道できちんとあいさつをし、次の人のために後始末や準備をして無駄をしない精神、そして「お茶をどうぞ」はボランティア精神にも似ています。

「お茶はいかがですか」のやさしいあたたかい心は、だれでもうれしい…。

プロフィール

金井澄子 富山市民国際交流協会副会長

富山地方家庭裁判所調停委員（32年間）、富山市教育委員（3期・12年）、富山県消費者協会長、富山県女性財団理事、ダラム交流市民の会会長など。

協会の活動や国際交流について、日頃、思うこと……

(理事の方々に寄稿をお願いしました。)



『手紙から思うこと』

野 寄 勉 理事

昨年、当社社員のN君がボランティア休職制度を利用し、青年海外協力隊員としてバングラデシュへ2年間の予定で出掛けました。

最近、その彼から次のような内容の手紙が届きました。『本当の豊かさとは？と考えることが多くなりました。電気も水道もガスもない村でホームステイしたとき、不思議と何の不満も感じませんでした。村人達は「毎日の生活に満足している」と言って、こちらもつられるくらい楽しそうでした。だからこの暮らしの方がいい、と言えるわけではありませんが、物が溢れるくらい経済的に豊かな日本が全て正しいとも思えません。帰国後の自分の価値観がどうなっているか楽しみです。』というものです。

この手紙のように、国際交流は「日本の常識が世界の非常識」とならないよう私達自身の考え方を修正してくれる重要な機会です。

これからの日本にとって重要なメルクマールは国際性。そのためには、まず、外国の人とふれあうことから始めることが必要と考えます。

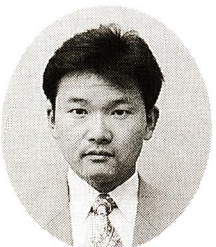


『異国の青春』

横 田 茂 理事

青年海外協力隊は発足以来32年目を迎えました。派遣隊員は16,000名を超え、現在2,300名の隊員が世界56ヵ国で活躍中です。とかく批判のある日本のODAの中で唯一顔の見える国際協力ということで内外から高い評価を受けております。隊員は開発途上国の現地の人々と同じ言葉を話し、同じものを食べ、異文化を越えて、相手国の国造りに協力しております。

富山県でも154名が参加し、20名が派遣中です。帰国後彼（彼女）らは異口同音に教えるより学ぶことの方が多かったと言います。そして自分たちの体験を生かし、地域に密着した活動をしています。富山市国際交流センターで毎年開催している「地球ひろばin富山」もその一つです。彼（彼女）らは地域国際化の貴重な財産です。一人でも多く参加し、一人でも多く県内に定着するよう願う育てる会の成果はともあれ、彼（彼女）らと協力し合って、来年3月に、2年間・730日の青春を燃やした県出身隊員の体験記録を出版する予定です。題して「異国の青春」。



『一人ひとりの関心が何よりも大切』

黒 崎 泰 幸 理事

国際協力の講演会で、近年、国民のボランティアに対する関心の高さとそのボランティア活動における量と質が高まってきているという話を聞きました。

そこで、私は、行政が国際的にボランティア活動をしようとする環境を作ることによって、どちらかというと集団的な活動にいたっているように思いました。

しかし、一方で国際交流の原点を思う時、やはり、一人ひとりの関心が、何より大切であると思います。そのためには、一人ひとりが一歩踏み出して、出来ることから参加していくことが必要です。

これからは、富山市民国際交流協会を中心として、多くの活動がすすめられていくことが期待されます。

お知らせひろば

海外研修参加者募集

と き 9月6日から9月10日 5日間
訪問国 韓国
・慶尚南道韓日親善協会表敬訪問
・昌原、釜山、慶州で観光等
参加費用 1人当り146,000円
募集人員 約20名(受付中・締切り8月1日)

国際交流カレッジ開講

国際交流や姉妹都市交流に必要な知識(国際儀礼、国際事情、姉妹都市事情)の修得を通じ、国際協力の精神や国際理解を深めることを目指します。

第1回講演会『国際協力はなぜ必要か』

講師 佐々木 豊 氏

国際協力事業団北陸支部長

と き 7月27日(日) 午後1時30分
ところ 富山市民プラザ3F AVスタジオ
共 催 国際協力事業団北陸支部
*今年3回開催予定(第二回は10月下旬予定)
*入場無料

あなたも参画してみませんか? 実行委員会 スタッフ募集!

10月19日(日)開催の「国際交流フェスティバル'97」の実行委員会スタッフを募集しております。

日韓合同劇映画「愛の黙示録」チケットあります

と き 8月10日(日) 午後2時
ところ オーバードホール
*富山市民国際交流協会も協賛しています。

会員のみなさんへ〈会費納入〉のお願い

- 会 費 1口 3,000円
○納入方法 ①当協会窓口
②振込(北陸銀行市役所出張所 口座「富山市民国際交流協会」普通預金 No.40776440)

日本伝統文化の紹介と実技講習

講 座 日本舞踊(花柳流)
と き 7月6日(日) 午後1時30分
ところ 当センター7階 富山市立図書館会議室
*越中おわら踊り・茶道・華道・大正琴等、予定されています。

ボランティア養成講座・パネルディスカッション

と き 9月27日(土) 午後1時30分
ところ 当センター3階 富山市立図書館会議室
テーマ 国際交流にける夢(仮題)
パネラー 未定

出場してみませんか!

日 時・ところ	行事名
9月21日(日) 北日本新聞ホール	「第9回国際英語弁論大会 in TOYAMA」 *募集期間 5月19日～7月24日
11月2日(日) サンフォルテ	「第18回とやま外国人による 日本語弁論大会」 *募集期間 5月1日～8月30日

身近でできる国際協力を!

当協会(TCA)では、ケア ジャパン、アフリカ友の会、名古屋国際センター等を通して民間NGO活動資金の一部に協力しています。

一協会窓口で受付るもの一

書き損じハガキ、未使用ハガキ、未使用切手、未使用テレホンカード、使用済テレホンカード、オレンジカード、ハイウェイカード

●皆様の暖かいご協力をお待ちしています。

※お問い合わせは当協会まで TEL 0764(42)1109 FAX 0764(42)3807

“WELCOM” 国際交流

バーベキュー&ジャガイモ掘り

6月22日とやま古洞の森自然活用村

W.W.T. (ウィメンズウィングトヤマ) は恒例の富山市在住の外国人の方々と森林浴やバーベキューそしてジャガイモ掘りで楽しく交流し友好を深めました。



NGOシャプラニール全国キャラバンin富山

—草の根の国際協力とインド古典舞踊—

6月8日 富山県女性総合センター



富山県婦翔会富山支部及び青年海外協力隊富山県OB会は、シャプラニール講演やインド古典舞踊の公演、手工芸品販売などを開催し、国際協力活動について理解を深め、交流の輪を広げました。

シャプラニール=市民による海外協力の会協力団体 (NGO) では、バングラデシュ・ネパールで活動しています。



「これもあればいいネ！」

4月6日 富山大学留学生会館

T.H.H. (トヤマハンドインハンド) は留学生のための支援活動としてバザーを行いました。今回で11回目を迎え、多くの留学生のみなさんによろこばれています。



キングスガーデン

孤児院訪問(フィリピン) 1997. 3

「TCA-NEWS」—Vol.14 秋号でご紹介しましたルンビニ園訪問のサリーさんは、富山外国語専門学校講師井波純子さん達と、「富山からやさしい心の発信を」と日



用品や募金などを持って食事にさえことかく孤児院を訪問しました。次回の訪問も予定しています。みなさんからのやさしい心をお願いします (当協会後援)

『高校生バーチャル共和国』建国!

6月15日 建築設計会館



TIE (とやま国際理解教育研究会) は平成9年度総会を開催し、高校生による仮想の共和国建国を決定しました。建国の過程を通して社会の一員であることを自覚し、世界や地域で起こっている社会問題への関心を深め、楽しく協力して課題に取り組む姿勢や技能を体得することを目指します。

「国民」募集中 (高校生対象)

ピロシキ作りやカヌーで交流

5月25日 富山県女性総合センターなど

県とロシア沿海地方の友好提携と5周年記念事業のフレンドリーセミナーでカヌーやロシア料理教室などを通して国際交流を深めました。



ピロシキ作り指導のアンドレイ国際交流員

編集後記

- ・平成9年度富山市民国際交流協会総会が開催され、活動は進められております。
- ・当協会と関係団体との協力で毎年開催されております「東アジア国際交流フェスティバル」は、内外からよい評価をいただいております。
- ・今年は、富山市民国際交流協会設立5周年を迎え、記念事業として「広く世界に目を向けている国の人たちが集まって、外国の文化にふれ、いろんな国の人たちと友達になろう」をテーマに「国際交流フェスティバル'97」が開催されます。
- ・「TCA-NEWS」お知らせ広場では「早く」「多く」の情報を提供していきたいと思っております。あなたも参画して多くの感動に出会ってみませんか!
- ・皆様からのご寄稿をお待ちしますと共に、お気付きの点などご指導くださいますようお願い申し上げます。

広報委員長 岡田 昌代